

杉並区子ども・子育て支援事業計画の進捗状況（令和元年度分）に係る点検・評価結果について

1 点検・評価の目的

子ども・子育て支援事業計画の着実な推進を図るため、子ども・子育て会議の意見を聴き、毎年度における同計画の進捗状況を点検・評価し、必要な措置を講じるために実施する。

2 対象事業と点検・評価結果

区分	対象事業	ページ
I 就学前の教育・ 保育	1 教育施設	1～2
	2 保育施設	3～4
II 地域子ども・ 子育て支援事業	1 妊婦健康診査	5～6
	2 すこやか赤ちゃん訪問	7～8
	3 利用者支援	9～10
	4 乳幼児親子のつどいの場	11～12
	5 乳幼児の一時預かり	13～18
	6 延長保育	19～20
	7 病児保育	21～22
	8 小学生対象のファミリー・サポート・センター	23～24
	9 学童クラブ	25～26
	10 子どもショートステイ	27～28
	11 要保護児童等の支援のための事業	29～30
	12 実費徴収に係る補足給付事業	31～32
	13 多様な事業者の参入促進・能力活用事業	33～34

I 就学前の教育・保育

1 教育施設(幼稚園、区立子供園(短時間保育))

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園及び区立子供園（短時間保育）において、教育施設の利用を希望する3～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2) 計画と実績

計画値は4月1日現在・実績値は5月1日現在（単位：人）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 量の見込み (利用者数及び 認定者数)	計画	6,067	6,005	5,691	5,512	5,289
	実績A	6,068	5,874	5,688	5,397	5,095
② 確保量 (定員合計数)	計画	7,262	7,162	7,042	7,002	7,022
	実績B	7,447	7,272	7,062	7,022	7,022
③ 差引(B-A)		1,379	1,398	1,374	1,625	1,927

(3) 令和元年度の実施状況

- 令和元・2年度ともに、私立幼稚園37園及び子供園（短時間保育6園）において、教育・保育給付を提供しました。
- 私立幼稚園・子供園（短時間保育）の利用者数及び認定者数は、年々減少しています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 令和2年度においても、全体としての量の確保量(B)は、量の見込み(A)を上回っている状況です。
- 今後も保護者の多様なニーズに対応するため、引き続き、各私立幼稚園に対し経費の一部を補助する等、運営支援に努めていきます。

(1) 私立幼稚園及び区立子供園利用実績

各年5月1日現在

		平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		私立幼稚園		区立子供園 (6園)	私立幼稚園		区立子供園 (6園)	私立幼稚園		区立子供園 (6園)	私立幼稚園		区立子供園 (6園)	私立幼稚園		区立子供園 (6園)
		新制度 移行 (2園)	新制度 未移行 (38園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (36園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (36園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (35園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (34園)	
3歳児 (満3歳児 も含む)	利用者数(A)	83	1,825	45	114	1,771	45	115	1,694	46	102	1,652	43	86	1,452	45
	定員数(B)	100	1,883	45	170	1,783	45	170	1,763	45	170	1,918	45	170	1,918	45
	差引(B-A)	17	58	0	56	12	0	55	69	-1	68	266	2	84	466	0
	定員比%	83.00%	96.92%	100.00%	67.06%	99.33%	100.00%	67.65%	96.09%	102.22%	60.00%	86.13%	95.56%	50.59%	75.70%	100.00%
4歳児	利用者数(A)	84	1,915	120	109	1,838	104	111	1,778	107	112	1,663	106	105	1,678	92
	定員数(B)	90	2,451	126	125	2,331	126	125	2,236	126	125	2,156	126	125	2,156	126
	差引(B-A)	6	536	6	16	493	22	14	458	19	13	493	20	20	478	34
	定員比%	93.33%	78.13%	95.24%	87.20%	78.85%	82.54%	88.80%	79.52%	84.92%	89.60%	77.13%	84.13%	84.00%	77.83%	73.02%
5歳児	利用者数(A)	85	2,007	122	111	1,893	119	108	1,839	113	113	1,748	117	112	1,676	108
	定員数(B)	90	2,536	126	125	2,441	126	125	2,346	126	125	2,231	126	125	2,231	126
	差引(B-A)	5	529	4	14	548	7	17	507	13	12	483	9	13	555	18
	定員比%	94.44%	79.14%	96.83%	88.80%	77.55%	94.44%	86.40%	78.39%	89.68%	90.40%	78.35%	92.86%	89.60%	75.12%	85.71%
計	利用者数(A)	252	5,747	287	334	5,502	268	334	5,311	266	327	5,063	266	303	4,806	245
	定員数(B)	280	6,870	297	420	6,555	297	420	6,345	297	420	6,305	297	420	6,305	297
	差引(B-A)	28	1,123	10	86	1,053	29	86	1,034	31	93	1,242	31	117	1,499	52
	定員比%	90.00%	83.65%	96.63%	79.52%	83.94%	90.24%	79.52%	83.70%	89.56%	77.86%	80.30%	89.56%	72.14%	76.23%	82.49%
利用者数(A)合計		6,286			6,104			5,911			5,656			5,354		
内 長時間預かり在籍児童数		218			230			223			259			259		
長時間預かりを除いた 在籍児童数		6,068			5,874			5,688			5,397			5,095		

※私立幼稚園における長時間預かり在籍児童数は、歳児別に把握していないため、利用者数(A)合計から除いています。

(2) 私立幼稚園廃園状況

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
廃園数	1園	-	1園	1園	-

※廃園数は、幼稚園廃止認可を行った年度の数である。

2 保育施設(認可保育所、地域型保育事業、認可外保育施設等)

(1) 事業の概要

- 認可保育所、地域型保育事業及び認可外保育施設等において、保育が必要な事由に該当し、保育施設の利用を希望する0～2歳及び3～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2) 計画と実績

(各年4月1日現在 単位:人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 量の見込み (平成28年度～令和元年度:認定者数 令和2年度:利用者数)※1	0～2歳	計画	5,082	6,106	6,676	6,848	6,631
		実績A	5,475	6,356	6,689	7,211	6,520
	3～5歳	計画	4,611	5,530	5,784	6,280	6,693
		実績C	4,680	5,367	6,086	7,001	7,016
	合計	計画	9,693	11,636	12,460	13,128	13,324
		実績E	10,155	11,723	12,775	14,212	13,536
② 確保量 (保育定員等)※2	0～2歳	計画	5,154	5,650	6,494	6,664	6,957
		実績B	4,577	5,797	6,476	6,787	7,000
	3～5歳	計画	5,429	6,184	6,997	7,741	8,086
		実績D	5,132	6,260	7,002	7,528	8,064
	合計	計画	10,583	11,834	13,491	14,405	15,043
		実績F	9,709	12,057	13,478	14,315	15,064
③ 差引	0～2歳 (B-A)	実績	△ 898	△ 559	△ 213	△ 424	480
	3～5歳 (D-C)	実績	452	893	916	527	1,048
	計 (F-E)	実績	△ 446	334	703	103	1,528

※1 ①量の見込みについて、認定者数は「保育の必要性の認定者数」、利用者数は「在籍者数(保育需要数)」としています。

※2 ②確保量は、認可保育所(地域型保育事業を含む)、東京都認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、区立子供園(長時間保育)、私立幼稚園長時間預かり保育の保育定員数。ただし、29年度以降は、定期利用及び定員調整等を含みます。

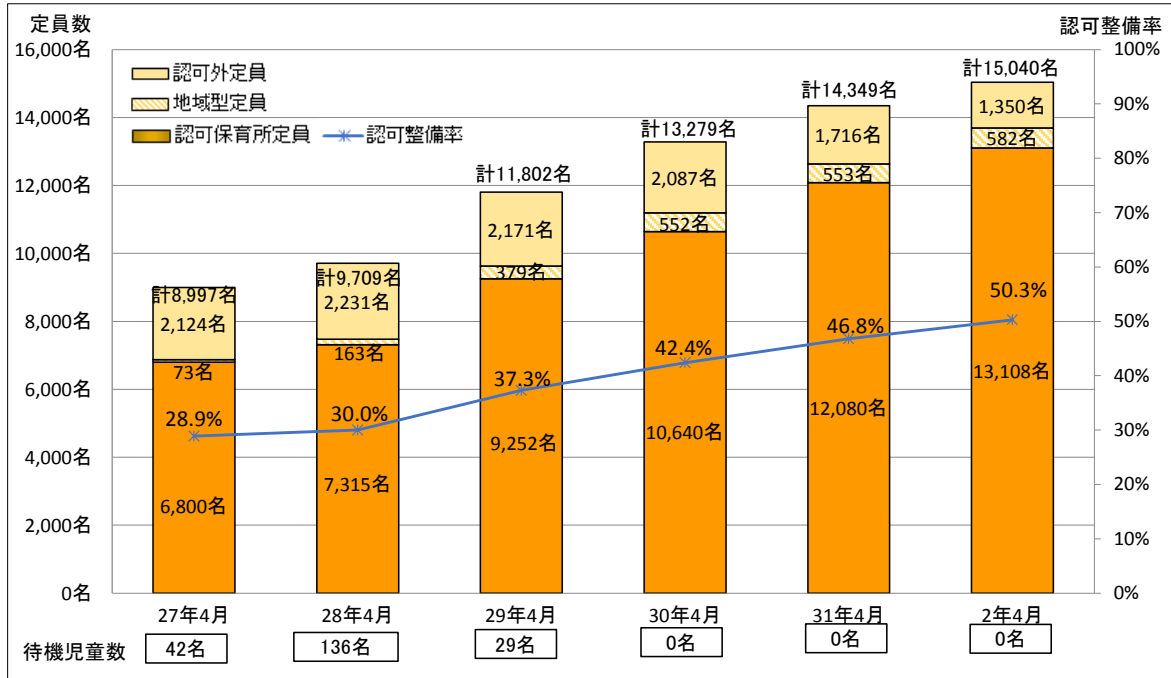
(3) 令和元年度の実施状況

- 「待機児童ゼロ」の継続はもちろんのこと、「希望する全ての子どもが認可保育所に入所できる環境」を整えるため、認可外保育施設の認可化移行を含めて、認可保育所等22所の施設整備により、令和2年4月1日現在で合計1,152名の新規認可保育定員を確保しました。また、「待機児童ゼロ」継続に影響を及ぼさないことを前提に区保育室5所を廃止し、そのうち1所は定員充足率が高い1・2歳児を対象とした定期利用保育事業に転換し、暫定的に運営することとしました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 認可保育所を核とした施設整備等を進めた結果、3年連続となる「待機児童ゼロ」を実現しましたが、依然として認可保育所等への入所が決定しなかった子どもが存在することから、「待機児童ゼロ」の継続はもちろんのこと、希望する全ての子どもが認可保育所に入所できる環境を整えるため、引き続き認可保育所の計画的な整備を進めていきます。
- 私立認可保育所等に対して、運営費等の一部補助のほか、各保育施設に対する巡回相談・指導、区立保育園における中核園による地域の保育施設間の連携等、保育の質を確保する取組を、量の確保とともに車の両輪として進めていきます。

(1) 保育施設整備と待機児童数の推移



(2) 保育定員の推移

NO.	区分	種別	定員						
			平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月	
1	認可保育所等	認可	認可保育所 (認可整備率)	6,800 (28.9%)	7,315 (30.0%)	9,252 (37.3%)	10,640 (42.4%)	12,080 (46.8%)	13,108 (50.3%)
2		地域型	小規模保育事業	73	139	316	457	448	467
3			家庭的保育事業	0	5	15	40	50	60
4			事業所内保育事業	0	19	48	55	55	55
			小計	73	163	379	552	553	582
認可保育所等 合計			6,873	7,478	9,631	11,192	12,633	13,690	
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(108.8)	(140.1)	(162.8)	(183.8)	(199.2)	
5	認可外保育所等	認可外	認証保育所	779	849	805	805	549	339
6		杉並区保育室	759	746	745	665	570	431	
7		グループ保育室	45	45	45	45	45	21	
8		家庭福祉員・ 家庭福祉員グループ	93	93	78	54	34	21	
9		子供園(長時間)	238	238	238	238	238	238	
10		私立幼稚園長時間預かり	210	260	260	280	280	300	
認可外保育所等 合計			2,124	2,231	2,171	2,087	1,716	1,350	
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(105.0)	(102.2)	(98.3)	(80.8)	(60.5)	
総合計(※)			8,997	9,709	11,802	13,279	14,349	15,040	
(27年度を100とした場合の指数)			(100.0)	(107.9)	(131.2)	(147.6)	(159.5)	(167.2)	

※総合計には、定期利用、弾力化等を含めないため、(2)計画と実績②確保量の合計実績Fと一致しません。

(3) 認可保育所等入所申込者数等の推移

項目	平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月
入所申込者数	3,634	3,975	4,457	4,080	4,147	4,289
申込取下・内定後辞退数	184	170	313	245	388	308
認可保育所等入所者数	1,938	1,998	2,921	3,016	3,199	3,349
入所決定率	56.2%	52.5%	70.5%	78.6%	85.1%	84.1%
(27年度を100とした場合の指数)	(100.0)	(93.5)	(125.5)	(140.0)	(151.5)	(149.8)

II 地域子ども・子育て支援事業

1 妊婦健康診査(妊婦健康診査事業)

(1)事業の概要

- 妊婦の健康保持・増進を図るため、健康状況の把握、腹囲・血圧・尿化学検査・体重等の検査計測及び保健指導等を行います。
- 健康診査(14回)、超音波検査(1回)、子宮頸がん検診(1回)を、東京都内の医療機関に委託して実施し、妊婦が定期的に健康診査を受けられるよう、費用の一部を助成します。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (受診者数)	計画	5,184	5,113	5,400	5,400	5,400
	実績A	5,385	5,329	5,139	4,949	4,884
② 確保量 (受診票交付者数)	計画	5,184	5,113	5,400	5,400	5,400
	実績B	5,385	5,329	5,139	4,949	4,884
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0

(3)令和元年度の実施状況

- 令和元年度の妊婦健康診査の受診票交付者数は4,884人で昨年度と比べ減少しました。これは、妊娠届出数の減少によるものです。
- 産科医療機関との連携に加え、妊娠届出時に全妊婦に行うゆりかご面接において、妊婦健康診査の重要性や子育て支援サービスを勧奨することで、妊婦健康診査受診率は96.6%と平成30年度に比べ微増しました。面接後も保健センターにおいて出産や育児に関する相談にきめ細かく対応することで、出産・子育てに対する不安軽減につながっています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 出生数が減少傾向にあることに伴い、妊婦健康診査受診票交付者数も減少していくと予想されます。しかし、妊娠満11週以内に妊娠の届出をする割合は、近年95%程で推移しており、ゆりかご面接など妊娠初期から妊婦健康診査受診対象者へ勧奨を行うことによって、受診率は高い水準で推移していくものと見込んでいます。引き続き、妊娠初期における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実を図っていきます。

(1) 受診状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受診票交付者数		5,385人	5,329人	5,139人	4,949人	4,884人
受診件数	1回目	5,144件	5,085件	4,855件	4,754件	4,717件
	2～14回目	48,468件	47,725件	46,185件	45,054件	44,802件
	受診件数計	53,612件	52,810件	51,040件	49,808件	49,519件
妊婦健康診査受診率		95.5%	95.4%	94.5%	96.1%	96.6%

(2) 妊娠届出状況

年度	妊娠届出者数	妊娠週数内訳					満11週以内の届出の割合
		満11週以内	満12～19週	満20～27週	満28週～分娩まで	不詳	
平成27年度	5,385人	5,043人	293人	31人	16人	2人	93.6%
平成28年度	5,329人	4,986人	256人	30人	23人	34人	93.6%
平成29年度	5,111人	4,811人	245人	34人	13人	8人	94.1%
平成30年度	4,949人	4,654人	249人	29人	15人	2人	94.0%
令和元年度	4,884人	4,664人	182人	28人	8人	2人	95.5%

(3) ゆりかご面接実施状況

「ゆりかご面接」…………… 保健師や助産師等の専門職が妊娠届出のあった全妊婦と面接を行い、相談や妊婦健康診査を含むサービスの案内、支援プランを作成する(平成27年12月から実施)

年度	面接数	面接率	備考
平成27年度	3,002人	55.7%	平成27年12月 全妊婦を対象としたゆりかご面接を開始
平成28年度	4,964人	93.2%	水曜日夜間と土曜日の窓口開設、アウトリーチ開始
平成29年度	5,044人	98.2%	平成29年4月から保健センター・区窓口で「妊娠届出→母子健康手帳交付→ゆりかご面接→ゆりかご券交付」までのワンストップ化を開始
平成30年度	4,860人	98.2%	
令和元年度	4,805人	98.4%	

2 すこやか赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

(1)事業の概要

- 産後うつや早期対応や育児不安を軽減するため、生後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師等の専門職が訪問し、育児に関する不安や悩みの相談に応じるとともに子育てに関する情報提供等を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (対象者数)	計画	4,345	4,286	4,474	4,337	4,135
	実績A	4,595	4,474	4,475	4,534	4,391
② 確保量 (訪問者数)	計画	4,345	4,286	4,474	4,337	4,135
	実績B	4,595	4,474	4,475	4,534	4,391
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0

(3)令和元年度の実施状況

- 令和元年度のスこやか赤ちゃん訪問の件数は4,391件で、ほぼ全家庭に訪問することができています。長期入院や里帰り等で訪問できなかった場合でも、その後の状況を把握し必要な支援をしています。
- 訪問時に実施するアンケート(産後うつスケール)は、支援が必要な産婦の早期発見や産後うつ、児童虐待の未然防止に結びついています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- ゆりかご面接等における周知により、すこやか赤ちゃん訪問は区民に定着していることから、訪問率はほぼ100%で推移していく見通しです。また、産後うつスケールの結果から、今後も支援を必要とする家庭が一定程度見込まれることから、引き続き、対象となる全家庭への訪問を実施し、産後うつや早期発見や育児不安の解消・軽減など、安心して子育てができる環境づくりに努めていきます。

(1)訪問者数

年度	訪問者数	訪問率
平成27年度	4,595人	98.6%
平成28年度	4,474人	97.8%
平成29年度	4,475人	99.0%
平成30年度	4,534人	98.6%
令和元年度	4,391人	100.1%

訪問できなかった主な理由：長期入院、里帰り中など

(2)継続支援状況

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
支援件数	983件	783件	872件	1,011件	1,120件

支援が必要になる主なケース：低体重児、多胎児、医療的ケアが必要な児、妊産婦の心身の不調、育児不安、若年、ひとり親など

(3)エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)実施状況(産後うつスケール)

年度	平成30年度	令和元年度
産後うつ病疑い(EPDS 9点以上)の割合	12%	12%

3 利用者支援(利用者支援事業)

(1) 事業の概要

- 子ども及びその保護者等、または妊婦が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供及び相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等の地域連携を実施します。

(2) 計画と実績

(単位:所)

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		子どもセンター	子ども・子育てプラザ	子どもセンター	子ども・子育てプラザ	子どもセンター	子ども・子育てプラザ	子どもセンター	子ども・子育てプラザ	子どもセンター	子ども・子育てプラザ
① 量の見込み (実施施設数)	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績A	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
② 確保量 (実施施設数)	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績B	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 令和元年度の実施状況

- 令和元年度の相談件数は20,029件と前年度に比べ件数が減少していますが、新型コロナウイルス感染症の影響により来所者が減少した2,3月を除けば相談件数は例年どおりとなっており、身近な窓口として利用されています。今後も、母子保健や保育事業との連携を強化し、利用者支援事業の充実を図ります。
- 小学生の放課後等の居場所機能などを移転した後の下井草児童館施設を転用して、子ども・子育てプラザ下井草を令和元年9月に開設しました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 引き続き、より適切に、わかりやすい窓口・相談対応ができるよう周知・案内の見直しを行うとともに、出張子どもセンター(出張相談支援)については実施方法を工夫しながら、計画的・継続的に実施します。また、令和2年度には、高円寺子どもセンターを高円寺保健センターから、隣接する高円寺子ども家庭支援センター内に移転することになったため、より一体的かつ総合的な子育て支援拠点機能を果たすことができる環境が整います。
- 子ども・子育てプラザは、当面は区内7地域に1所の整備を計画的に進めることとしており、また、令和2年9月には高円寺中央児童館施設を転用した子ども・子育てプラザ高円寺を開設しました。これにより、5地域で開設することとなり、残りの2地域(西荻・高井戸)についても、引き続き整備に向けた検討を進めます。

(1) 子どもセンター相談実績**【参考資料】**

受付別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
来 所	10,603件	14,966件	13,777件	14,599件	14,133件
電 話	2,064件	4,943件	5,605件	5,976件	5,896件
計	12,667件	19,909件	19,382件	20,575件	20,029件

(2) 子どもセンターにおける相談内容の内訳(重複あり)

相談内容	センター	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
保育の利用に関すること	荻窪	3,003件	4,910件	5,412件	6,369件	6,530件
	高井戸	3,324件	5,040件	3,719件	3,973件	3,987件
	高円寺	1,775件	2,684件	2,901件	2,897件	2,564件
	上井草	1,652件	2,981件	3,335件	3,154件	2,968件
	和泉	2,174件	3,409件	3,220件	3,003件	2,664件
	計	11,928件	19,024件	18,587件	19,396件	18,713件
育児や家事の援助・手伝いに関すること	荻窪	110件	139件	131件	132件	128件
	高井戸	58件	145件	118件	107件	105件
	高円寺	46件	49件	45件	31件	27件
	上井草	62件	170件	148件	78件	62件
	和泉	143件	125件	33件	36件	29件
	計	419件	628件	475件	384件	351件
乳幼児親子の交流や集まりの場に関すること	荻窪	50件	18件	42件	98件	139件
	高井戸	88件	61件	10件	27件	20件
	高円寺	39件	38件	30件	23件	3件
	上井草	40件	88件	63件	19件	19件
	和泉	48件	31件	5件	5件	7件
	計	265件	236件	150件	172件	188件
その他地域の子育て支援情報に関すること	荻窪	69件	20件	15件	43件	71件
	高井戸	30件	26件	10件	17件	14件
	高円寺	13件	21件	17件	19件	9件
	上井草	61件	57件	54件	40件	10件
	和泉	51件	46件	6件	24件	19件
	計	224件	170件	102件	143件	123件
育児の相談に関すること	荻窪	22件	42件	15件	354件	25件
	高井戸	13件	53件	27件	43件	54件
	高円寺	16件	15件	39件	105件	33件
	上井草	7件	38件	20件	7件	12件
	和泉	16件	14件	11件	11件	6件
	計	74件	162件	112件	520件	130件
その他		458件	361件	531件	582件	676件
合 計		13,368件	20,581件	19,957件	21,197件	20,181件

(3) 子どもセンターにおける「出張相談支援」の実績

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
訪問回数	荻窪	30 回	38 回	57 回	68 回	71 回
	高井戸	125 回	81 回	73 回	31 回	17 回
	高円寺	45 回	41 回	42 回	63 回	54 回
	上井草	30 回	14 回	43 回	54 回	47 回
	和泉	・	2 回	0 回	27 回	37 回
	計	230 回	176 回	215 回	243 回	226 回
延べ参加人数 ※		—	—	6,016 人	4,833 人	6,175 人
延べ相談人数 ※		—	—	377 人	513 人	375 人

※参加人数、相談人数については、29年度から集計しています。

4 乳幼児親子のつどいの場(地域子育て支援拠点事業)

(1) 事業の概要

- つどいの広場(※1)、ゆうキッズ事業(※2)及び子ども・子育てプラザ(※3)において、乳幼児親子が身近な地域で、気軽に集い、交流したり育児相談等をしたりできる場を提供します。
- (※1 : ひととき保育と併せ、民間事業者が運営 (4所)
 ※2 : 全児童館で実施 (37所)
 ※3 : 子ども・子育てプラザ (4所))

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (参加者数)	計画	425,280	427,572	425,470	493,704	486,648
	実績A	453,462	462,048	454,045	513,961	508,109
② 確保量 (受入可能数)	計画	440,510	448,070	448,070	578,704	606,757
	実績B	440,510	452,556	532,741	591,664	609,646
③ 差引(②-①)		△ 12,952	△ 9,492	78,696	77,703	101,537

(3) 令和元年度の実施状況

- つどいの広場(4所)では、延べ23,361人(平成30年度比391人の減)の乳幼児親子が参加しました。また、事業がより充実するよう、つどいの広場の必要性や運営上の課題について、運営事業者連絡会(年4回開催)において、各事業者間で意見交換を行いました。
- ゆうキッズ事業(37所※)では、子育て支援団体や民生委員・児童委員等の協力を得て、各種の乳幼児親子向けプログラムを実施し、延べ296,465人(平成30年度比48,491人の減)の親子が参加しました。
 ※下井草児童館の子ども・子育てプラザ化(令和元年9月)及び、荻窪児童館の施設外児童館事業として、一年間の時限的設置をしていた、おぎきた子どもプレイスの終了(平成31年3月)により37所(平成30年度比2所の減)
- 子ども・子育てプラザでは、既に開所している3所(和泉・天沼・成田西)に加え、令和元年度に子ども・子育てプラザ下井草を開所(累計4所)し、延べ188,283人(平成30年度比43,030人の増)の親子が利用しました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- つどいの広場は、令和元年度に高円寺地域の1所が閉鎖しましたが、令和2年度には同地域に「子ども・子育てプラザ高円寺」が開設します。
- 乳幼児親子のつどいの場は、児童館等で実施する「ゆうキッズ事業」、ひととき保育と併せて民間事業者が運営する「つどいの広場」に加え、子ども・子育てプラザを計画的に整備することにより、充実を図っていきます。

施設種別実績一覧

【参考資料】

地域	種別	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)
区全体	つどいの広場	5	1,270	31,533	5	1,051	27,279	4	994	23,153	4	996	23,752	4	984	23,361
	ゆうキッズ	41	11,173	421,929	41	10,791	420,886	40	10,387	379,948	39	10,079	344,956	39	9,990	296,465
	子ども・子育てプラザ	—			1	99	13,883	1	332	50,944	3	817	145,253	4	1,215	188,283
	合計	46	12,443	453,462	47	11,941	462,048	45	11,713	454,045	46	11,892	513,961	47	12,189	508,109

地域別・施設種別実績一覧

地域	種別	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)
井草	つどいの広場	1	—	2,978	1	243	3,180	1	245	2,185	1	244	2,819	1	244	3,163
	ゆうキッズ	4	1,133	40,551	4	1,081	39,542	4	1,094	37,969	4	998	34,082	4	822	22,540
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—			1	178	24,923
	計	5	1,133	43,529	5	1,324	42,722	5	1,339	40,154	5	1,242	36,901	6	1,244	50,626
西荻	つどいの広場	—			—			—			—			—		
	ゆうキッズ	6	1,584	46,939	6	1,523	46,831	6	1,518	43,775	6	1,459	44,791	6	1,631	44,339
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—			—		
	計	6	1,584	46,939	6	1,523	46,831	6	1,518	43,775	6	1,459	44,791	6	1,631	44,339
荻窪	つどいの広場	1	—	6,027	1	261	5,554	1	261	4,569	1	264	3,964	1	259	3,626
	ゆうキッズ	7	1,921	78,179	7	1,892	71,759	7	1,825	65,778	7	1,882	61,360	7	1,614	38,749
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			1	325	69,120	1	322	62,184
	計	8	1,921	84,206	8	2,153	77,313	8	2,086	70,347	9	2,471	134,444	9	2,195	104,559
阿佐谷	つどいの広場	—			—			—			—			—		
	ゆうキッズ	7	1,968	73,511	7	1,889	81,924	7	1,890	74,352	6	1,580	58,499	6	1,605	49,057
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			1	213	32,074	1	322	51,449
	計	7	1,968	73,511	7	1,889	81,924	7	1,890	74,352	7	1,793	90,573	7	1,927	100,506
高円寺	つどいの広場	2	—	21,117	2	317	17,181	1	259	14,919	1	259	15,499	1	257	15,158
	ゆうキッズ	8	2,122	79,582	8	2,069	80,810	8	1,985	78,309	8	2,102	69,765	8	2,152	73,741
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—			—		
	計	10	2,122	100,699	10	2,386	97,991	9	2,244	93,228	9	2,361	85,264	9	2,409	88,899
高井戸	つどいの広場	1	—	1,411	1	230	1,364	1	229	1,480	1	229	1,470	1	224	1,414
	ゆうキッズ	5	1,410	66,765	5	1,398	62,554	5	1,263	56,437	5	1,218	51,202	5	1,346	50,118
	子ども・子育てプラザ	—			—			—			—			—		
	計	6	1,410	68,176	6	1,628	63,918	6	1,492	57,917	6	1,447	52,672	6	1,570	51,532
方南・和泉	つどいの広場	—			—			—			—			—		
	ゆうキッズ	4	1,035	36,402	4	939	37,466	3	812	23,328	3	840	25,257	3	820	17,921
	子ども・子育てプラザ	—			1	99	13,883	1	332	50,944	1	279	44,059	1	393	49,727
	計	4	1,035	36,402	5	1,038	51,349	4	1,144	74,272	4	1,119	69,316	4	1,213	67,648
合計		46	12,443	453,462	47	11,941	462,048	45	11,713	454,045	46	11,892	513,961	47	12,189	508,109

※つどいの広場について

- ①実施回数は開所日数、ただし27年度の各所の開所日数は不明(5所の合計開所日数は1270日。地域別実績回数合計に含む)
- ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等の来所者数

※プラザについて

- ①実施回数は開所日数
- ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等+妊婦の来所者数
- ③年度途中に子ども・子育てプラザ化した和泉については、実績に基づき、ゆうキッズ及び子ども・子育てプラザのそれぞれに計上

5 乳幼児の一時預かり(一時預かり事業)

【5-1 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園（32園）において、保護者のリフレッシュ等のため、在園児を対象に、不定期の一時預かりを行います。

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	94,956	96,216	97,279	124,683	120,566
	実績A	153,824	138,497	146,303	169,917	150,197
② 確保量 (利用可能者数)	計画	146,000	146,000	138,748	162,790	162,790
	実績B	153,824	138,497	146,303	169,917	150,197
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0

(3) 令和元年度の実施状況

- 延べ利用者数は、コロナ禍の中による休園等の影響もあり、平成30年度と比べて減少しました。

※一時預かり事業（幼稚園型）は定員を設けていない園も多く、基本的に希望する方すべてが利用できるため、量の見込みを確保量と同数としています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、本事業に対する一定のニーズが見込まれることから、国や東京都の補助制度を活用しつつ、各私立幼稚園での事業実施を支援していきます。

実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施園数	34 園	34 園	33 園	32 園	32 園
(うち新制度園数)	(2 園)	(2 園)	(3 園)	(3 園)	(3 園)
利用者数	153,824人	138,497人	146,303人	169,917人	150,197人

【5-2 幼稚園における在園児を対象とした定期預かり】

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園において、保育ニーズに資するため、在園児を対象に、定期の長時間預かり（18時30分まで）を行います。

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	31,815	31,254	32,463	48,600	52,200
	実績A	36,369	41,934	47,436	42,673	57,056
② 確保量 (利用可能者数)	計画	50,820	50,820	50,820	64,800	69,600
	実績B	47,520	57,450	64,610	67,200	72,946
③ 差引(B-A)		11,151	15,516	17,174	24,527	15,890

(3) 令和元年度の実施状況

- 私立幼稚園37園のうち6園（平成30年度と同様）が本事業を実施し、延べ57,056人（平成30年度比14,383人増）の利用がありました。
- 定期の長時間預かりの定員を増やしている園があるため、令和元年度の確保量の実績は増えました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 在園児を対象とした定期預かりの実績は伸びていることも踏まえ、園の実情等に応じて、今後とも国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施園数	6園	6園	6園	6園	6園
(うち新制度園数)	(0園)	(0園)	(0園)	(1園)	(1園)
利用者数	36,369人	41,934人	47,436人	42,673人	57,056人

【5-3 地域における一時預かり】

(1) 事業の概要

- 保護者の通院や冠婚葬祭、育児疲れの解消等のため、就学前の乳幼児を対象に、短時間の一時預かりを行います。
- ・ ひととき保育：区施設内等で地域の子育て支援団体等が運営（10か所）
 - ・ 一時保育：区立保育園（子育てサポートセンター3園）や私立保育園（6園）
 - ・ 一時預かり：子ども・子育てプラザ（3か所）
 - ・ ファミリー・サポート・センター：一時預かりを希望する保護者と、その援助を希望する者との相互援助活動事業として、社会福祉協議会に委託し実施

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	73,507	74,191	74,398	68,528	69,445
	実績A	40,094	39,042	38,116	40,606	38,388
② 確保量 (定員数合計)	計画	65,310	71,410	71,410	78,996	84,076
	実績B	65,310	70,100	72,562	78,996	80,690
③ 差引(B-A)		25,216	31,058	34,446	38,390	42,302

(3) 令和元年度の実施状況

- 令和元年度の実績は、延べ利用者数38,388人（平成30年度比2,218人減）でした。預かり時間数の平均は、1回当たり利用時間数は、ひととき保育及び一時預かりで1回当たり平均4.3時間、区立保育園における子育てサポートセンターで5.4時間となっています。
- ファミリー・サポート・センターでは、数年間増加傾向にあった利用会員数が前年比5%の減少となりました。協力会員については、隣接区市在住者まで拡大した結果、前年度とほぼ同数となっていますが、地域偏在があり十分な確保が困難な状況が続いているほか、会員の高齢化が進んでいます。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 認可保育所等の整備推進等を背景に、当事業の利用状況は変化してきており、保護者のリフレッシュや通院、学校行事への参加などを目的に、短時間・臨時的な利用が増加傾向にあります。各施設・事業の利用状況や、地域の需要を考慮しながら、今後の整備の在り方を検討していきます。
- ファミリー・サポート・センターにおいては、保育園の整備や保育サービスの充実により活動回数は減少しているものの、核家族化、女性の社会進出、孤立した子育ての防止等、保育施設だけでは対応できない部分を補うサービスとして、安定した事業の運営が求められます。

1 事業種類別実施状況一覧

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
ひととき保育	実施施設数	11所	11所	10所	10所	10所
	延べ利用者数	27,064人	25,365人	23,854人	22,759人	20,528人
一時預かり (子ども・子育てプラザ)	実施施設数	—	1所	1所	3所	3所
	延べ利用者数	—	810人	2,543人	5,920人	6,606人
一時保育 (区立保育園の子育てサ ポートセンター)	公立	実施施設数	4所	4所	3所	3所
	延べ利用者数	2,472人	2,018人	1,466人	1,704人	1,630人
一時保育	私立	実施施設数	5所	6所	6所	6所
	延べ利用者数	5,920人	6,148人	5,394人	5,386人	5,218人
ファミリー・サポート・センター	延べ利用者数	4,638人	4,701人	4,859人	4,837人	4,406人
合 計	実施施設数	20所	22所	20所	22所	22所
	延べ利用者数	40,094人	39,042人	38,116人	40,606人	38,388人

2 事業種類別利用事由(令和元年度)

利用事由	ひととき保育	一時預かり (子ども・子育て プラザ)	一時保育 (区立保育園の子育 てサポートセンター)
リフレッシュ	5,096	1,480	572
仕事・就職活動	3,803	1,360	249
学校行事	2,749	902	168
通院	2,561	850	289
家事	1,678	774	
講習・講座	1,007	373	39
保育体験	1,145	352	
冠婚葬祭	27	13	1
その他	2,462	502	312
小計	20,528	6,606	1,630
合計	28,764		

※私立保育園における一時保育や、ファミリー・サポート・センターでは利用事由の集計方法が異なる等のため、実績の合計(延べ利用者数)と一致しません。

6 延長保育(延長保育事業)

(1) 事業の概要

- 区立・私立の保育施設において、保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、在園児を対象に、通常の利用時間の前後に延長保育を行います。

(2) 計画と実績

(各年4月 単位:人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	1,264	1,354	1,232	1,353	1,036
	実績A	811	889	893	893	856
② 確保量 (定員数合計)	計画	1,700	1,800	2,300	2,500	3,031
	実績B	1,780	2,003	2,287	2,537	3,715
③ 差引(B-A)		969	1,114	1,394	1,644	2,859

(3) 令和元年度の実施状況

- 保育施設を利用する保護者の一定数が延長保育を希望（令和2年4月の実施施設在籍児童における延長保育（月ぎめ）利用は7.4%）しています。令和2年4月現在、新型コロナウイルス対策の臨時休園による影響か、延長保育を実施している保育施設は160施設（区立保育園38施設、私立保育園122施設）に増加したものの、延べ利用者数は856人と令和元年度に比べ37人の減でした。
- 令和元年度までは、延長保育（月ぎめ）を実施する全ての保育施設で定員を定めていましたが、令和2年度から私立認可保育所の延長保育に係る運営費の加算単価の算定基準が定員数から実績に変更となったため、24か所の私立認可保育所（分園含む）で定員を定めずに延長保育を実施しています。このため、令和2年度は、定員を定めていない私立認可保育所の確保量には在籍児童数を用いています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、引き続き、新規に開設する認可保育所等における延長保育の実施を図っていきます。
- 延長保育の定員を定めない私立認可保育所の増加に伴い、当該保育所の在籍児童数を反映させる確保量の実績も今後増加する見込みです。

認可保育園数等の推移(各年4月1日現在)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延長保育実施施設(分園含む)(所)	区立	43	44	43	41	38
	私立	38	57	76	101	122
	合計	81	101	119	142	160
延長保育の定員(人)		1,780	2,003	2,287	2,537	3,715
毎年4月時点の延長保育利用者数(人)		811	889	893	893	856

7 病児保育(病児保育事業)

(1) 事業の概要

- 保育施設等に通い、病気や怪我により集団保育が困難で、かつ保護者が家庭で保育できない児童を対象に、病院等に併設した専用スペースで一時的に預かり、保育・看護を行います。

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	3,862	4,044	4,206	4,557	4,599
	実績A	1,955	2,723	2,837	2,638	2,554
② 確保量 (定員数合計)	計画	4,000	4,000	4,000	3,854	4,433
	実績B	2,444	3,838	3,836	3,847	3,936
③ 差引(B-A)		489	1,115	999	1,209	1,382

※令和元年度の確保量実績には、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休園分を含みます。

(3) 令和元年度の実施状況

- 令和2年3月に1所が新規開設し、区内で3所となりました。令和元年度における病児保育室3所の事業実績は、登録者数が2,426人(30年度比354人増)、延べ利用者数は2,554人(30年度比84人減)でした。
- 新規病児保育室開設は令和元年11月中旬を予定していましたが、令和2年3月中旬に延期となったことから、令和元年度の確保量について計画と実績に乖離が生じています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 保育需要の高まりに伴い、病児保育の需要も引き続き増加が見込まれるため、実行計画に基づき、4所目となる病児保育室の令和3年7月の開設に向けて取り組んでいきます。

利用実績

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事前登録者数		1,051人	2,171人	2,194人	2,072人	2,426人
延べ利用者数	ちぎら医院病児保育室ラビットルーム	1,946人	1,958人	2,013人	1,922人	1,765人
	杉並区西荻北3-4-4					
	定員:10人					
	すぎなみ病児保育室しーず(seeds)	9人 ※H28.3.18 開設	765人	824人	716人	780人
	杉並区和田2-25-1					
	定員:6人					
	東京衛生病院病児保育室こひつじハウス					9人 ※R2.3.16 開設
	杉並区天沼3-7-14					
	定員:6人					
合計	1,955人	2,723人	2,837人	2,638人	2,554人	

今後の開設予定

(仮称)田村医院病児保育室	※令和3年7月開設予定
杉並区南荻窪3-25-19	
定員:6人	

8 小学生対象のファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)

(1)事業の概要

- 杉並区社会福祉協議会に委託して、子育て中の保護者を対象に、放課後や通院等の際の小学生の預かり等の援助を受けることを希望する者(利用会員)と、援助を行うことを希望する者(協力会員)との相互援助活動を実施します。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	5,799	5,818	5,976	2,151	2,208
	実績A	2,052	1,649	1,091	898	678
② 確保量 (利用可能者数)	計画	3,700	4,700	5,300	2,000	2,300
	実績B	3,700	3,500	3,500	1,260	1,094
③ 差引(B-A)		1,648	1,851	2,409	362	416

(3)令和元年度の実施状況

- 概ね10歳までのお子さんがある家庭が対象で、学童保育の迎え及び帰宅後の預かり(158件)、学童保育帰宅後の預かり(212件)を中心に利用されています。協力会員の確保のため、令和元年度から要件の拡大(近隣区市在住者まで拡大)や援助内容の拡充(新1年生のお稽古への送迎なども可)を行いました。協力会員数は前年とほぼ同数に留まっています。新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年1月～3月の活動件数が減少したため、全体的に活動件数は減少しています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後も、地域の子育て援助活動として、多様化するニーズに対応する必要があります。減少傾向にある協力会員の募集のため、報酬の値上げや、子育て経験のある区民や近隣区市在住者への周知に力を入れる等の対策が必要です。

【参考資料】

(1) 利用状況(延べ利用人数)

(単位:人)

活動内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学童の放課後の預かり	244	271	103	79	84
学童保育の迎え	185	27	11	5	0
学童保育の迎え及び帰宅後の預り	847	648	456	311	158
学童保育からの帰宅後の預かり	267	211	189	323	212
子供の病気時の援助	0	0	0	1	0
保育所・学校休み時の援助	25	60	36	30	29
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	22	26	10	0	5
保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子供の学校行事の場合の援助	4	18	3	3	1
保護者等の買い物等外出の場合の援助	31	45	36	6	6
保護者等の病気・その他急用の場合の援助	4	17	11	4	0
事前打ち合わせ	64	76	61	25	19
子供のお稽古・塾の送迎					27
出産の援助	16	66	57	0	0
学校等の送迎	338	182	60	77	131
学校登校前の預かり及び送り	5	2	58	34	6
合計人数	2,052	1,649	1,091	898	678

(2) 利用会員数及び協力会員数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用会員数	1,407	1,474	1,514	1,526	1,457
うち小学生のいる利用会員数	518	545	544	580	550
協力会員数	356	345	322	287	286
利用・協力会員数	4	4	5	7	8
合計人数	1,767	1,823	1,841	1,820	1,751

9 学童クラブ(放課後児童健全育成事業)

(1) 事業の概要

- 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学中の児童に対し、放課後や長期休業中における適切な遊びと生活の場を提供(※)し、児童の健全育成を図ります。
(※) 令和元年度は、区立学童クラブ47所、民間学童クラブ2所で実施

(2) 計画と実績

(単位:人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 量の見込み (利用者数)	区立	計画	4,073	4,198	4,618	4,948	5,078
		実績A	4,018	4,172	4,324	4,604	4,851
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績A	97	89	91	86	90
	合計	計画	4,158	4,283	4,703	5,033	5,163
		実績A	4,115	4,261	4,415	4,690	4,941
② 確保量 (利用可能者数)	区立	計画	4,330	4,382	4,663	5,002	5,280
		実績B	4,376	4,519	4,669	4,930	5,316
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績B	97	89	91	86	90
	合計	計画	4,415	4,467	4,748	5,087	5,365
		実績B	4,473	4,608	4,760	5,016	5,406
③ 差引(B-A)	区立	実績	358	347	345	326	465
	民間	実績	0	0	0	0	0

(3) 令和元年度の実施状況

- 今後の学童クラブ需要推計に基づき、8所の学童クラブにおいて、小学校内への移転整備や既存学童クラブの拡張などを行い、386名の受入枠拡大を図りました。4所の学童クラブで待機児童の解消を実現しましたが、令和2年4月時点で242名の待機児童が発生していることから、引き続き、各学童クラブの状況等に応じた受入数の拡大に取り組んでいきます。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 当面は保育需要に連動して、学童クラブ需要も増加していくと予測されるため、各学童クラブの状況等に応じた受入枠拡大を図る必要があります。令和3年4月に向けて、2年度中は、第二学童クラブの整備のほか、児童館機能を移転した児童館施設の活用等により、268名の受入枠拡大を図る計画としています。
また、学童クラブ整備と並行し、令和元年度に3か所で試行実施した、学校の長期休業期間における児童館開館時間前の居場所事業「おはようタイム事業」を、利用を希望する待機児童を対象に、待機児童対策の一つとして、令和2年度から本格実施します。

(1) 登録児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 27年度	区立	3,813人	1,267人	1,181人	857人	412人	85人	11人
	民間	98人	24人	24人	29人	21人	0人	0人
	計	3,911人	1,291人	1,205人	886人	433人	85人	11人
平成 28年度	区立	4,018人	1,352人	1,253人	928人	395人	66人	24人
	民間	97人	26人	24人	22人	25人	0人	0人
	計	4,115人	1,378人	1,277人	950人	420人	66人	24人
平成 29年度	区立	4,172人	1,460人	1,325人	934人	382人	48人	23人
	民間	89人	24人	24人	23人	18人	0人	0人
	計	4,261人	1,484人	1,349人	957人	400人	48人	23人
平成 30年度	区立	4,324人	1,584人	1,388人	975人	309人	52人	16人
	民間	91人	24人	24人	22人	21人	0人	0人
	計	4,415人	1,608人	1,412人	997人	330人	52人	16人
令和 元年度	区立	4,604人	1,704人	1,512人	1,001人	337人	36人	14人
	民間	86人	22人	23人	24人	17人	0人	0人
	計	4,690人	1,726人	1,535人	1,025人	354人	36人	14人
令和 2年度	区立	4,851人	1,813人	1,576人	1,075人	321人	50人	16人
	民間	90人	23人	20人	23人	22人	2人	0人
	計	4,941人	1,836人	1,596人	1,098人	343人	52人	16人

(2) 待機児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 27年度	児童数	87人	2人	4人	27人	37人	17人	0人
	学童クラブ数	13クラブ	1クラブ	3クラブ	9クラブ	12クラブ	7クラブ	0クラブ
平成 28年度	児童数	84人	2人	1人	25人	43人	10人	3人
	学童クラブ数	12クラブ	1クラブ	1クラブ	9クラブ	9クラブ	5クラブ	2クラブ
平成 29年度	児童数	199人	3人	15人	72人	82人	22人	5人
	学童クラブ数	22クラブ	3クラブ	11クラブ	12クラブ	16クラブ	15クラブ	5クラブ
平成 30年度	児童数	255人	8人	17人	83人	131人	14人	2人
	学童クラブ数	20クラブ	6クラブ	10クラブ	14クラブ	18クラブ	9クラブ	2クラブ
令和 元年度	児童数	228人	10人	25人	93人	87人	10人	3人
	学童クラブ数	24クラブ	6クラブ	11クラブ	20クラブ	7クラブ	3クラブ	4クラブ
令和 2年度	児童数	242人	4人	21人	117人	84人	15人	1人
	学童クラブ数	24クラブ	4クラブ	9クラブ	15クラブ	21クラブ	10クラブ	1クラブ

10 子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

(1)事業の概要

- 子どもショートステイは、区内の児童養護施設等において、保護者の育児疲れや病気等により、家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童（0～12歳）を宿泊により預かります。
- また、要支援家庭を対象とした子どもショートステイ（令和元年度から実施）は、区内の児童養護施設等において、保護者の強い育児困難、不適切な養育状態にあるなど、特に支援が必要な場合に児童（18歳未満）を宿泊により預かり、当該児童への生活指導や保護者に対する支援を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	3,144	3,171	3,182	1,177	1,184
	実績A	820	886	588	827	909
② 確保量 (定員数)	計画	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920
	実績B	2,920	2,920	2,920	2,920	3,060
③ 差引(B-A)		2,100	2,034	2,332	2,093	2,151

(3)令和元年度の実施状況

- これまでの乳児院及び児童養護施設各1所に加え、要支援家庭を対象とした子どもショートステイ事業を児童養護施設3所で開始し、延べ909人（平成30年度比82人の増）が利用しました。
- 事業の利用は年々増加傾向にあり、利用実績は82%が育児疲れによるものとなっています。児童虐待未然防止の観点からも、子どもの安全を守る環境づくりと保護者の育児負担の軽減の一助となっています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 核家族化による育児支援が受けにくい状況や地域社会とのつながりの希薄さを背景とし、保護者の育児疲れや養育力の低下等による利用は、今後も増加傾向が続くと予測されます。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、今後、児童虐待のリスクが高まることも予測されることから、新たに日帰り型のショートステイ事業を開始し、児童の預かりと併せて保護者の子育て相談を行い、保護者に対する支援の充実を図ります。

利用状況

(単位:人)

		保護者の 疾病	家族の看護	出産	冠婚葬祭等	育児疲れ 不安困難	その他	要支援家庭 (R1から)	合計
平成27年度	実人数	44	5	7	2	160	13	—	231
	延べ利用者数	245	15	34	8	463	55	—	820
平成28年度	実人数	88	4	13	5	132	54	—	296
	延べ利用者数	295	22	40	10	385	134	—	886
平成29年度	実人数	48	6	4	5	108	32	—	203
	延べ利用者数	175	19	6	14	297	77	—	588
平成30年度	実人数	53	11	16	3	156	25	—	264
	延べ利用者数	242	37	64	6	415	63	—	827
令和元年度	実人数	21	13	3	5	231	8	5	286
	延べ利用者数	93	47	21	15	650	17	66	909

11 要保護児童等の支援のための事業(養育支援訪問事業等)

(1)事業の概要

- 子ども家庭支援センターや保健センターの職員等が、養育支援が特に必要な家庭の適切な養育の実施を確保するため、当該家庭を訪問し、養育に関する相談・助言等を行います。
- 区では、子ども家庭支援センター等の職員がこれらの家庭を訪問することに加えて、必要に応じて家事援助や専門相談を行う要支援家庭育児支援ヘルパー事業による訪問支援を行っています。

(2)計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績A	6,721	8,177	6,804	9,364	12,024
② 確保量 (利用可能者数)	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績B	6,721	8,177	6,804	9,364	12,024
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0

(3)令和元年度の実施状況

- 平成31年4月に高円寺子ども家庭支援センターを開設し、身近な地域に相談機関が整備されたことで近隣からの虐待相談が増加しました。支援担当の常勤職員を全体で5名増員するなど、相談支援事業の充実を図ったことから、訪問支援が増加(平成30年度比2,660人の増)しています。
- 「子育て寄りそい訪問(ハロー!なみすけ訪問)」においては、175人の未就園児等のある家庭に子ども家庭支援センター職員が訪問等を実施し、全児童の安全が確認できました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後、荻窪及び高井戸地域において、地域型子ども家庭支援センターを段階的に整備し、より身近な地域での迅速できめ細かい支援を行うとともに、杉並子ども家庭支援センターにおける基幹的機能を強化することにより、更なる充実を図ります。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、今後、児童虐待のリスクが高まることも予測されることから、要支援家庭に対するヘルパー事業を拡充し、訪問支援をより一層強化していきます。

養育支援延べ訪問者数

(単位:人)

訪問者	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
子ども家庭支援センター地区担当職員	2,292	4,167	3,515	6,080	8,299
保健センター保健師	3,635	3,300	2,444	2,477	2,520
要支援家庭育児支援ヘルパー (家事援助ヘルパー)	252	180	115	179	281
要支援家庭育児支援ヘルパー (専門相談員)	542	530	730	628	924
計	6,721	8,177	6,804	9,364	12,024

12 実費徴収に係る補足給付事業

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園及び区立子供園が、園児の保護者から実費徴収することができることとなっている食材料費（副食費）について、低所得世帯等を対象に費用の一部を助成します。

(2) 実績 及び (3) 令和元年度の実施状況

- 幼児教育・保育無償化に伴い、令和元年10月から、新たに私立幼稚園及び区立子供園を利用する低所得世帯（年収360万円未満相当）または第3子以降の児童のいる世帯（小学校3年生以下の子がいる世帯のうち年齢の高い順に数える。）を対象に食材料費（副食費）を助成しました。（月額上限4,500円）
- 令和元年度実績
私立幼稚園 延べ1,009人、区立子供園 延べ146人

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 今後も上記対象世帯への食材料費（副食費）の助成を継続します。
- 認可保育所の3歳児以降にかかる食材料費については、公費負担（区負担）として実費徴収を行っていないため、当面の間、助成は行いません。

【参考資料】

実費徴収に係る補足給付事業

食材料費(副食費)助成対象者数

	令和元年度
私立幼稚園	1,009人
区立子供園	146人
合 計	1,155人

※令和元年10月より事業開始

13 多様な事業者の参入促進・能力活用事業(新規参入施設への巡回支援)

(1)事業の概要

- 新たに子ども・子育て支援法に基づく給付を受ける保育施設への巡回支援等を行います。

(2)実績 及び (3)令和元年度の実施状況

- 園長経験者による巡回訪問は、240所で延べ1,093回（平成30年度実績：230所、延べ1,038回）、そのうち事前連絡無しの巡回訪問は241回（平成30年度実績：213回）実施しました。
- 令和元年度の医師による巡回指導は、区立障害児指定園9所で延べ45回（平成30年度実績：区立障害児指定園8所、延べ40回）実施しました。
心理専門職による巡回指導は、保育施設のほか子供園と幼稚園を合わせて233所で延べ1,843回（平成30年度実績：229所、延べ1,679回）実施しました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、新規に参入する事業者を含む各保育施設を、区立保育園園長経験者等が定期的・継続的に訪問し、必要な指導・助言を行うことを通して、保育の質の維持・向上を図っていきます。

巡回相談・指導実施状況

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間
区立保育園園長 経験者による 巡回相談 ※1	施設数 (対象施設 総数)	/		132所 (164所)	13所 (13所)	204所 (204所)	35所 (35所)	230所 (230所)	34所 (34所)	240所 (240所)	27所 (27所)
	回数			501回	38回	970回	59回	1,038回	108回	1,093回	164回
委託医師による 巡回指導 ※2	施設数 (対象施設 総数)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)	8所 (8所)	0所 (0所)	9所 (9所)	0所 (0所)
	回数	40回	0回	40回	0回	40回	0回	40回	0回	45回	0回
委託心理職による 巡回指導 ※3	施設数 (対象施設 総数)	157所 (198所)	14所 (15所)	167所 (209所)	8所 (13所)	200所 (241所)	30所 (35所)	229所 (265所)	30所 (34所)	233所 (261所)	25所 (27所)
	回数	1,134回	66回	1,213回	50回	1,458回	185回	1,679回	174回	1,843回	180回

※1 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、定期利用、病児保育が対象。平成28年度から事業開始

※2 区立保育園障害児指定園が対象。昭和49年度から事業開始

※3 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、区立子供園、私立幼稚園が対象
保育課所管として平成26年度から事業開始(それ以前は障害者施策課所管にて実施)